

とだ

議会だより



12月定例会
No.194
2017年(平成29年)1月31日

4常任委員会の年間活動成果
提言書等を提出

▶ 16

給食センター調理等業務
民間委託へ

▶ 2

平成28年度～32年度の債務負担行為

初の高校生議会を開催

▶ 14



▶ ホームページ

戸田市議会

検索

<http://www2.city.toda.saitama.jp/gikai/>

戸田市議会市制施行50周年記念事業 高校生議会

平成28年
12月定例会
11月22日～
12月15日

主な議案

一般質問

委員会視察レポート

特集・高校生議会

委員会年間活動成果

給食センター調理等業務 民間委託へ

平成28年度～32年度の債務負担行為

12月定例会は11月22日から12月15日までの24日間の会期で開かれ、提出された27件の議案を、いずれも可決・同意しました。本会議では、5議案に対し延べ8人の議員が質疑をし、議案1件および請願2件に対し4人の議員が討論を行いました。

また、4日間にわたる一般質問では、14人の議員が活発な論戦を展開しました。最終日には、追加の一般会計補正予算1件、および委員会提出議案（条例の一部改正）1件、議員提出議案（意見書）3件が提案され、それぞれ可決をしました。

主な議案

一般会計補正予算
(第6号)

経済対策臨時福祉給付金事業、生活保護扶助費事業に係る補正などです。

そのほか歳出では、民間保育所におけるICT化の推進やビデオカメラの導入に伴う補助金、2室分の学童保育室施設等整備に係る補助金の新規計上。また、平成28年度からの学校給食センター調理業務の委託に伴う債務負担行為の設定などです。

質疑

学 校給食センター調理等業務委託について、①委託する理由②委託する時期③これまで培ってきた給食調理のノウハウを生かすことができるのか。

A ①市の調理士数は退職しても代替りの職員の補充がなく、年々退職が進む中で、人員を確保し、おいしい給食を安定して提供することが喫緊の課題である。人員の確保と調理業務に専門業者の民間ノウハウを導入し、学校給食の質と安全性を維持するため委託を

行う②夏休み期間中を利用して調理機器等の取り扱いや調理業務の一連の流れの引き継ぎなど準備を十分に行い、平成29年の2学期からの委託を考えている③献立の作成や調理方法、味付け、衛生管理などは、これまでと同様に給食センターの栄養士が行う。これまでの調理方法などのノウハウを含め栄養士が指示監督を行い、さらに調理業務の専門業者が調理を行うことから、変わらず質の高い学校給食を提供できるものと考えている。

保 育所等における業務効率化推進事業費の具体的内容は。

A 保育士の業務負担の軽減を図ることを目的に、保育園での書類作成等の業務において情報通信技術を活用するもので、保育業務支援システム等のソフトウェアや機器のリース料、備品購入費など、導入に必要となる費用の一部を補助するもの。また、事故防止等のためのビデオカメラの導入を図るもので、児童が食事や午睡を行う場所やプール、水遊びを行う場所など、事故が起

きやすい場所に設置することとしており、設置費用の一部を補助するものです。

新 設される学童保育室は。

A 今回の学童保育室施設等整備補助金は、平成29年4月に開設する民間学童保育室の施設改修への補助を実施するもので、一室は、現在、中町1丁目にあるNPO法人運営の民間学童保育室が中町2丁目に移転し、定員25人から45人に拡大して開設を予定しているもの。もう一室は同法人が中町1丁目の戸田東小学校近隣に

新たに22人定員で開設するものです。

生 活保護扶助費の補正額が多額になった理由は。

A 急増している背景としては、受給者における75歳以上の割合が大きくなっていくことが挙げられる。医療費については、生活保護世帯に限らず生活習慣病の増加、医療の高度化、さらに高額薬剤の認可による増加が言われているが、とりわけ病気の必要が高い生活保護世帯の医療扶助は大きく影響を受けている。さらに高齢の生活保護受給者はそれ以後の自立は困難であり、高齢化がさらに進むことで、長期の入院や介護施設への入所にかかる経費、また、入所によって世帯が分かれるため、生活扶助費も増加するというのが大きな扶助費増大の理由と考えている。

反対討論

花井 伸子
議員

市が責任を果たして、適正に職員を確保すべきであり、直営を維持すべき

学校給食センターは、新設稼働から5年が経過し、オール電化、完全ドライ方式という施設環境に調理員がやっと慣れ、本年は県学校給食コンクールで入賞している。これまで、皆さんを積み、蓄積してきた専門的貴重な調理業務を、なぜあえて今、民間委託にしなければならぬのか。昭和60年に国の臨調行革により学校給食業務の合理化方針が出され、文部省は地域の実態等に応じ、パートタイム職員の活用、共同調理場方式、民間委託等の方法により、人件費等の経常経費の適正化を図ることの周知徹底を通知してきた。戸田市は、平成22年に、稼働後10年を目前に民間委託にするという計

画方針を決め、これまで、退職者不補充でパート化し、学校給食業務の合理化を進めてきた。職員数の適正化で給食の質と安全性の維持が難しいのであれば、それは、「適正」ではないということである。給食調理員は、成長期にある、味覚が形成

されていく時期の子供たちに、安心・安全でおいしい給食を提供するための専門職である。市がしっかりと責任を果たして、「適正」に職員を確保すべきであり、これまで同様に直営を維持すべきと考え、反対する。

賛成討論

細田 昌孝
議員

安全でおいしく、質の高い給食を維持するために賛成

給食センターの民間委託化については平成22年12月議会でも報告があり、給食センター稼働後10年を目前に民間委託化するという方針で承認がされた経過があることから、順次、計画的に進めていくべきと考える。また、学校給食センターは、市内9校の学校給食を賄う非常に重要な施設であり、現状として市調理士の退職が進む中で、いかに安定した人員の確保を行い、安心、安全でおいしい給食、アレルギー対策などを含め、質の高い給食を提供することが重要と考える。市調理士であっても民間事業者であっても、給食センターの栄養士が管理し、学校給食衛生管理基準に基づき調理がされることになり、

衛生面等においても問題ない。さらに、業務委託となっても、変わらず学校給食業務は市に責任が求められるものであり、安全でおいしく、質の高い学校給食をしっかりと維持するために、賛成する。

《結果》
原案可決(19対3)

議場天井裏に
アスベスト含有物

一般会計補正予算
(第7号)

議場内において雨漏りが発生したことから、雨漏りの原因を調査するため天井裏を調べたところ、天井裏にある鉄骨部分に耐火被覆材が吹き付けてあることが確認され、調査した結果、アスベスト含有が確認されました。これについて、早期除去を行う必要があることから、アスベスト除去および天井改修工事に係る設計業務委託料について、新たに計上するものです。



▲学校給食センター

主な議案

一般質問

委員会視察レポート

特集・高校生議会

委員会年間活動成果

※ 債務負担行為……将来、地方公共団体が負担する経費について、あらかじめその内容、期間、限度額を予算に定めておくもの。

一般質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開く定例市議会で、市政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。
 今定例会では、14人の議員が一般質問を行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の大意で、質問者本人が執筆しております。
 なお、一般質問の様子は、議会ホームページからご覧いただくことができます。

一般質問

委員会視察レポート

特集・高校生議会

委員会年間活動成果

とがきたい

▶戸田ポートコース聖火台
 (昭和39年 東京オリンピック)



市民生活部長
 戸田市は、前回の東京オリンピックが開催され

議員 聖火リレーが国道17号を通るように働きかけできないか。

議員 聖火リレーの素晴らしさを知っていただくチャンスと捉え、市民や議会と協力し、ポートのまちとして発展を続けていきたい。

政策秘書室長 戸田ポートコースは「ポートの聖地」として広く知れ渡っており、本市のシンボリックな存在として、シテイセールスで大いに活用できる地域資源である。今後、戸田ポートコースの効果的な活用について検討していきたい。

議員 2020年の東京大会に向けての取り組みの取り組を誘致できないか。

市民生活部長 各国のキャンプ地誘致や日本代表チームの強化合宿などについても、情報収集を行っていききたい。2020年東京オリンピックまでの間を、多くの市民にポートの素晴らしさを

議員 戸田ポートコースをレガシーとして、市のシテイセールスのシンボルにできないか。

オリンピック

2020年東京大会に向けての取り組みは「チャンスと捉え、情報収集したい」

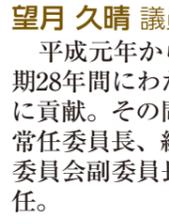
山崎雅俊議員

長い間お疲れ様でした

今議会を最後に、5人の議員が勇退を表明されました。ここに市政の発展に多大な功績を残された各氏の略歴を紹介いたします。



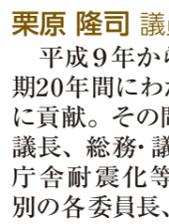
中山 祐介 議員
 平成25年から1期4年間にわたり市政に貢献。その間、市民生活常任委員、文教・建設常任委員を歴任。



望月 久晴 議員
 平成元年から連続7期28年間にわたり市政に貢献。その間、厚生常任委員長、総務常任委員会副委員長等を歴任。



秋元 良夫 議員
 平成9年から連続5期20年間にわたり市政に貢献。その間、正副議長、監査委員、総務・建設・議会運営・議会広報の各委員長、戸田競艇組合議会・蕨戸田衛生センター組合議会の各議長を歴任。



栗原 隆司 議員
 平成9年から連続5期20年間にわたり市政に貢献。その間、正副議長、総務・議会運営・庁舎耐震化等調査特別の各委員長、戸田競艇組合議会・蕨戸田衛生センター組合議会の各議長を歴任。



石井 民雄 議員
 昭和60年から連続8期32年間にわたり市政に貢献。その間、議長を2回、総務・建設・議会運営・交通対策・まちづくりの各委員長、戸田競艇組合議会・蕨戸田衛生センター組合議会の各議長を歴任。

なお、議場内については、空調機を稼働した状態で空気測定を行ったところ、アスベストの飛散は見受けられませんでした。

《結果》
 原案可決(全員一致)

《人事案件》
 人権擁護委員候補者
 鷲谷 三義氏(新任)

《結果》
 同意(全員一致)

常任委員の任期 1年に
 委員会条例の一部改正(委員会提出議案)
 もともと1年であった常任委員の任期は、今期(平成25年)より2年に変更されましたが、平成29年の市議会議員選挙後に向けて、改めて協議を行いました。1年任期のメリットとしては、毎年、委員

が入れ替わることで、年間活動テーマに、スピード感をもって取り組むことができるという点。一方、2年任期のメリットとして、同一年度の予算と決算を審査することで、より深い議論が可能になり、執行部に対するチェック機能が強化されるところといった点が出されましたが、1年任期になっても、同一議員が再度同じ委員会に所属することは可能である

との意見も出され、これらを踏まえ、協議を重ねた結果、平成29年2月6日から、任期を1年と変更することに決定しました。

《結果》
 原案可決(全員一致)

意見書(議員提出議案)を政府に提出
 ◇地域防災力の向上と災害に強い防災拠点の整備を求める意見書
 被災者支援システムの全自治体への完備・普及や学区単位での自主防災コミュニティの組織化や訓練の実施等、地域防災力の向上を図ることなど4点を強く求める。

◇ホームドアの設置と「内方線付き点状ブロック」の整備促進を求める意見書
 視覚障害者をはじめ、駅利用者が安心してホームを利用できるよう、ハード、ソフト両面における総合的な転落事故防止対策の検討を急ぐとともに、駅ホームのさらなる安全性向上に向け取り組みを強く求める。

※内方線付き点状ブロック……視覚障害者がホームから転落するのを防ぐために新たに考え出された点字ブロックで、従来の点字ブロックに線が一本加わり、どちら側に電車が来るのかが、わかるようになっている。



一般質問

主な議案

一般質問

委員会視察レポート

特集・高校生議会

委員会年間活動成果

第一種住居地域での建設は可能か

「建築基準法上認められている」
本田 哲 議員

単独校調理場



議員 新曾小学校は、第一種住居地域に建てられていたが、同じ用途地域で単独校調理場が建てられている小学校は複数あるが、新曾小学校での建設は可能か。

教育部長 学校の機能の一部として調理場を建設することは建築基準法上認められている。

議員 新曾小学校は、日影規制に抵触する既存不適格建物で、同一敷地内に単独校調理場はおろか、児童増に伴う校舎増築、プレハブ建設もできないと市は説明しているが、既存不適格建物の解消の検討は行っているのか。

議員 日影規制が記されている建築基準法第56条の2には、「特定行政庁が土地の状況等により周囲の居住環境を害するおそれがないと認めて建築審査会の同意を得て許可した場合において、この限りでない」とのただし書きがあり、このただし書きを活用すれば、現校舎が既存不適格建物であっても、単独校調理場が既存不適格建物

理場などの建設は可能である。2010年に、建設用地がないとして、建設の一時凍結が示されたが、2012年に校舎北側の土地も購入しており、凍結の理由としていた課題はすべてクリアしている。新曾小学校への早期の単



新曾小学校の航空写真 (Googleマップより)

独校調理場の建設を強く要望する。

ろうけん

介護老人保健施設の経営改善は

「指定管理者制度を導入予定」

高橋 秀樹 議員



議員 ①介護老人保健施設は、60床から100床に増床したが、経営改善は図られたか②指定管理者へ運営を委

託する考えか。

市民医療センター事務局長 ①職員の確保が難しく、安全面から入所者を一気に増やせない。人件費割合が民間より高いことも経営が困難



市民医療センター

必要因であるが、引き続き経営改善に努める②平成30年度に指定管理者制度導入予定。

市民医療センターの経営改善を

議員 ①医師の増員計画は②整形外科の隔週半日の非常勤医師では機能していない③一般会計から4億円繰り入れの改善策は。

市民医療センター事務

中退共の補助継続を

議員

①中退共制度は、中小企業の育成と雇用の確保に貢献した。育成策は②国の中退共は、

掛金が1□5千円で負担は大きく、補助の継続は。

環境経済部長

①新技術開発補助金やISO取得補助を行っている②国の中退共へ加入する場合、掛金の20%、1千円を上限に2年の補助や、3年間は掛金2千円から加入できる。掛金補助の継続は難しい。

基本設計完成後 早急に保護者説明会を

「1月か2月に説明会を開催する」
金野 桃子 議員

東小中建て替え



議員 6月議会補正予算で明らかにした東小中中学校の建て替え・小中一貫校化について、情報が少なく地域や保護者から不安の声が出ている。①基本設計完成後、早急に説明会を

東小中の建て替えは、丁寧な進め方を



戸田東小学校(上)・中学校(右) (平成33年4月に新校舎・小中一貫校化を予定)

②前回出席できなかった新1年生も出席できるように③夜間の地域説明会に保護者も出席できるように④準備委員会の議事等の公開を。

教育部長

①1月か2月に開催する②参加を認める③参加を検討する④公開を検討する。

広報費の見直しを

議員 市の広報費は毎

年約4800万円。その5割(約2400万円)が「広報戸田市」の制作費、4割(約1800万円)がテレビ番組「ふれあい戸田」の制作費等だが、いずれも見直しが必要だ。①「広報戸田市」は市内約6万3千世帯のうち約4万8千世帯しか届いていない。シルバ人材センターを活用する等、全戸配布を②「ふれあい戸田」の視聴率はわずか2%。市民

その他の質問

Q 市のPR大使を。A 適任者がいれば検討する。

市財政

県下1位の豊かな財政力を 市民に伝えるべき

「新たな課題もあり、厳しい状況」

花井 伸子 議員



議員 戸田市の財政力は県内断トツ。人口増に伴い税収は順調に伸びている。正しく伝えるべきでは。

財務部長 小中学校の建て替えや増築、待機児対策等、新たな課題もあり、これまで以上に厳しい状況にある。

議員 来年度の歳入の見直しは。

財務部長 法人市民税の動向が不透明。景気の動向を踏まえ計上する。

議員 27年度、市税収入は予算より11億円も多く、法人市民税も大きく伸びた。歳入を少なく見過ぎることのないよう求める。

保育園・幼稚園の充実を

議員 来年度の保育所



4月開園に向けて建設中の戸田本町さくら保育園

子ども青少年部長 昨年を上回る申し込み状況。来年度から戸田第一幼稚園が実施。その他園とも調整を進める。

議員 平成30年度550人の整備計画を前倒して進められないか。

その他の質問

Q 就学援助項目にPTA会費・生徒会費・クラブ活動費を加えるべき。A 平成29年度から中学校の生徒会費について支給できるよう進めている。

参加型の番組作りや予算削減の見直しを。

政策秘書室長

①現在町会経由で配布しているため(行政連絡費補助金、約2100万円)、町会連合会と協議する②事業の精査が必要と認識し、今後見直す。

※ 行政連絡費補助金(約2100万円)……地域振興を図ることを目的とした補助金であり、広報戸田市の配布費用以外を含む。

※ 中退共制度……戸田市中小企業従業員退職金等福祉共済制度。



議員 27 年度決算で家庭系生ごみリサイクル

事業の委託料は、NPO法人に、生ごみバケツ回収数1万2480個として125万8千3543円支払っているが、実際の回収数は9254個である。実数に基づいて支払うべきではないか。



生ごみと花を交換（藤戸田衛生センター・リサイクルフラワーセンター）

望月久晴 議員

回収数に基づいて支払うべきではないか 「厳密にバケツの数だけではない」

生ごみ回収

環境経済部長 厳密にバケツの数だけではない。全体として支払っている。

EM河川投下 効果不明

議員 環境団体が河川にEMを投入しているが、効果があるのか。

都市整備部長 あるという意見と、ないという意見があるのか。

意見がある。

議員 効果がわからないものに市が材料を提供することは、やめるべきと思うが、検討を。

大規模校の弊害は

議員 東小・東中は1800名という超大規模校になり、教員による各児童生徒一人一人の把握が難しく、学校行事や部活動等で、児童生徒一人一人の活動機会が少なくなる問題があるが、どう克服するのか。

教育部長 児童生徒が増えれば教員が増えるので、問題ない。

議員 敷地が基準の半分しかないが、問題ないのか。

教育部長 敷地の基準はなく、敷地の広さには問題ないと考える。

通学路危険箇所 対応は

議員 通学路の危険箇所についてどのように把握し対応しているか。

教育部長 毎年の定期点検、保護者や地域の方から学校への情報提供で状況を把握する。市の対応が必要な場合は校長から教育委員会に依頼し、内容に応じて関係部署で対応する。

議員 戸一小、南小の通学路でそれぞれ危険な交差点があり「歩行者信号」の設置を要望する声が多い。①上戸田3丁目②南町11の北西。以上の交差点は10年以上も前から課題となっている。関係部署で連携を強化し、状況を把握して対策を。

教育部長 要望は警察に提出しているが、今後は要望があった箇所について、これまで以上に管理・見届けを行う体制を検討していく。



北戸田駅西口の防犯カメラ

防犯対策

防犯カメラの設置拡大で対策強化を

「設置に向けた検討を進める」

竹内正明 議員

議員 市内で女性や子供が関連する犯罪が多い。防犯カメラの設置拡大、また「暗くて怖い」と意見のある場所へ効果的な防犯灯の設置で対策の強化を。

市民生活部長 有効な設置を検討していく。

がん対策

高濃度乳腺にマンモグラフィと超音波検査を

「健診の際に医師に説明を依頼する」

三輪なお子 議員



議員 乳がん検診の受診率について伺う。

福祉部長 平成26年度は2842人が受診し、受診率は52.7%で県内第4位。27年度は3505人が受診し、受診率は約60%となる見込み。

議員 20代から30代の若い世代に高濃度乳腺の方が多い。マンモグラフィで見ると乳腺組織が白く写り、がんなどの腫瘍を見つけにくい。そこで、マンモグラフィに超音波を併用すると早期がんの発見率が1.5倍になるとされている。このことを受け、従来のマンモグラフィに超音波検査

を併用できないか。

福祉部長 今後、医療機関に対し、高濃度乳腺と判断される方には、検査結果を伝える際に、マンモグラフィ検査では十分ではなく、超音波検査の選択肢もある旨の説明をしていただく。

議員 健康診断年齢の引き下げを検討できないか。

福祉部長 医師会等の意見も参考に研究する。

笹目川土手沿いの管理を

議員 笹目川土手沿い、植栽されたツツジが枯れている。安全面や景観面での対策は。

都市整備部長 ツツジの補植等を検討する。また、歩行者の安全に配慮して、ツツジが植栽されている部分に擬木を使用したロープ柵を設置する予定。

自転車事故減少 対策は

議員 戸田市みんなで守ろう自転車の安全利用条例が5年の見直し時期を迎える。自転車事故の死者8割は法令違反。ルール、マナーの徹底を。

市民生活部長 「自転車安全利用対策実施計画」を条例の理念を達成するための計画と位置付け、見直し条項では顕彰や保険加入などの課題を検討していく。



平成27年9月 関東・東北豪雨のときの鬼怒川の増水状況（国土交通省関東地方整備局ホームページより）

議員 「メガクライシス」巨大危機に對し万全の対策を。荒川破堤に備え行政は市民の生命を守るべく、早急にタイムライン(防災行動計画)の策定と具体的な推進を図るべき。

危機管理監 防災関係機関が集い、いつ、誰が、どのように、何をするかをあらかじめ明確に

タイムライン(防災行動計画)の策定と推進を

「実践的な策定を目指していく」

三浦芳一 議員

し、問題点や課題の研究を行い、実践的な計画の策定を目指す。

議員 豪雨により毎回浸水する低地への計画的整備と対策推進を。

上下水道部長 被害発生箇所を中心に浸透雨水ますの増設工事、雨水幹線の延伸で対処。

荒川破堤対策

議員 豪雨により毎回浸水する低地への計画的整備と対策推進を。

安心の「幸齢社会」の構築に向けての施策は「順次事業に着手している段階である」 手塚 静枝 議員

議員 ①安心の「幸齢社会」の構築に向けての施策は、在宅医療と介護の連携・連携の連携をどう進めていくのか②健康維持と「活動寿命」延伸の取り組みは。

福祉部長 ①ケアアシテムの構築の柱である、在宅医療と介護の連携・認知症施策・地域包括支援センターの機能強化・生活支援・介護予防は、順次事業に着手している。その中の在宅医療と介護の連携では、拠点やネットワーク会議の設置、ICTでの情報共有の仕組みづくりを進めている②現在、「シルバー人材センター」の就労支援や、「TODA元気体操」を広めている。元気な高齢者を長く続けられる取り組みは、今後も積極的に行う。



議員 ①安心の「幸齢社会」の構築に向けての

化・生活支援・介護予防は、順次事業に着手している。その中の在宅医療と介護の連携では、拠点やネットワーク会議の設置、ICTでの情報共有の仕組みづくりを進めている②現在、「シルバー人材センター」の就労支援や、「TODA元気体操」を広めている。元気な高齢者を長く続けられる取り組みは、今後も積極的に行う。



健康福祉常任委員会委員もTODA元気体操に参加(平成28年7月 馬場町会)

「セカンドブック」事業の導入を

議員 子供の読書活動推進を図るために、新小学1年生に「セカンドブック」の贈呈、また同時に「読書通帳」の配布を望む。

教育部長 児童本紹介リーフレットを配布し、読書への意識付けをしている。導入については、引き続き検討する。

その他の質問

Q 市民医療センターに「眼科」設置を。
A 診察スペース確保等課題あり。今後の研究課題とする。

Q tocoバス西循環を延伸させ、笹目南町メイプルタウン付近にバス停設置を。
A 現状、難しい。

子育て支援

保育士の子供の「優先入所」制度の導入を

「新規雇用の状況等を踏まえ研究する」

石川 清明 議員



議員 市内の保育施設で働く保育士の子供を最優先で預かる「優先入所」制度を導入してはどうか。

子ども青少年部長 保育士や潜在保育士の雇用につながるという効果はあるが、市民の理解が得られるのかという課題もある。対策の一つとして、来年度の選考から、保護者が市



▶子どもの国さくら草保育園(平成27年)

内の認可保育施設に常勤保育士として勤務中または勤務予定の場合、1点の加点を行うこととした。この改定は一定の優遇措置になるものと考える。

議員 千葉市や町田市は既に導入し、大阪市でも来年4月から導入予定である。戸田市の緊急確保策の効果により高まるためには、「優先入所」が必要であると考える。

その他の質問

Q 親世帯と子世帯が子育てなどで助け合

A 子育て世帯の住み替え意識調査の意向を踏まえ、空き家等住宅ストックの有効活用を推進する中で、近居の住宅支援として、近隣の先進事例を参考に検討したい。

フリーランスの支援を求める 「支援を進めていく」 中山 祐介 議員

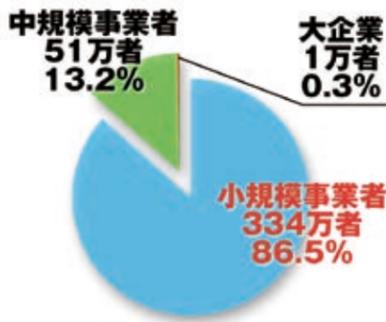
小規模事業



議員 社会変化が著しい現代において、産業構造や働き方の在り方にも大きな変化が訪れている。中小企業以上を主に産業の中心と捉えてきた既存の経済政策では追いつかなくなっていると考え。既存の支援対象は。

積の活性化、起業支援に関するものである。
議員 今後求められる個人事業主等フリーランスへの支援を求めるが、執行部の考えは。

議員 フリーランスを把握できているか。
環境経済部長 商工会未加入は把握できない。
議員 庁舎等に環境を整備することで、市が把握できる場所呼び込めるのではないか。
環境経済部長 財務部と連携し検討していく。



▶中小企業未満の事業者数(資料:総務省・経済産業省「平成24年経済センサス・活動調査」より再編加工)

その他の質問

Q 小学校区での新たな地域コミュニティ創出を提案する。
A 市内5地区の地域コミュニティ協議会の結成を推進し、PTAをはじめとする地域の団体や個人を積極的に受け入れてもらうよう働きかけていく。

駅前駐輪場

「朝はパパ、帰りはママ」を認めよ

「制度上、認められない」

酒井 郁郎 議員

つづやま
市民の信頼を損なう対応です



議員 これまで何の問題もなく利用できていた子乗せ自転車の夫婦

議員 多くの人困っている。正式に認めるべきだ。今年度から運営変更と

料金値上げが行われ、多くの市民から厳しいお声をいただく。放置すれば、民間の力を借りて行政を効率化し、行政サービスを向上させる戸田市の試み全体に対して悪影響が及ぶ。

まま8カ月も放置する等、行政の姿勢として大変不適切である。

その他の質問

議員 条例を改正すれば困っている市民が助かるのに、何もしない

その他の質問

Q 交通事故防止に新しいアプローチを。
A 麻署と連携し、事故防止に努める。



▶半年に3件の自動車衝突事故があった危険な交差点(新曽)

委員会視察レポート

閉会中に実施した視察について、11月22日の本会議冒頭に各委員長から報告がありました。

市民生活委員会

千葉県松戸市

松戸市は、公園を再整備する際の基本的な考え方や検討の進め方等をまとめた、公園再整備ガイドラインを策定しました。これにより再整備の進め方が明確化され、公園ごとのプランを作成し、再整

公園再整備ガイドラインで再整備の進め方が明確に

備工事を行っています。

【検証の結果】

再整備やワークショップの進め方が具体的に示されて、しっかりと計画を立てた上で再整備を進めている点が参考になりました。



▲10月26日 松戸市役所議場にて(本市のみどり公園課職員も同行)

文教・建設委員会

愛知県安城市

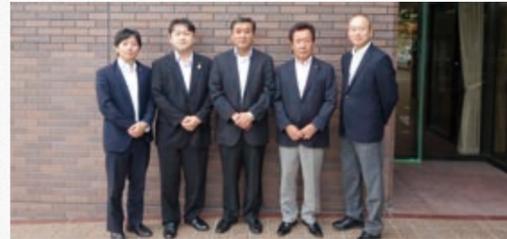
安城市では、コンパクトシティ型都市構造に着目した鉄道駅を拠点とする駅周辺整備事業を実施しており、市内4駅の周辺整備にそれぞれテーマを設定し、拠点への都市機能・居住の集約誘導を行うと

鉄道駅を核とするコンパクトシティ化への取り組み

ともに産業機能の集約誘導も図っていました。

【検証の結果】

本市においても、市内3駅の周辺整備にそれぞれテーマを設定し、事業を進めていく必要があると感じました。



▲10月4日 安城市役所にて

【請願の結果】

不採択(2件) (3対19)

▼若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める請願

※若者も高齢者も安心して生活できる社会にしたいためには、安心できる年金制度が不可欠である。年金を毎月支給に改めることやマクロ経済スライドを廃止することなど、請願は採択すべきであるとの賛成討論がありました。

▼「平和安全法制」を廃止することを求める意見書を国に提出を求める請願

【継続審査(1件)】

○建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を図るよう国に働きかける意見書の提出に関する請願

あけましておめでとう
おめでとうございます
平成二十九年 正月
戸田市議会 議員一同

除草ヤギ

環境や癒やしのため 除草業務に活用しては

「注目度は非常に高い。研究する」



議員 芝刈りを除く除草業務に年間約4千万円が掛かっているが、除草機や運搬車にはガソリンが必要となり、刈られた草は焼却処分される。ヤギによる除草には、環境負荷軽減や環境教育、市民への癒やし提供の効果がある。活用してはどうか。

議員 学校の授業でヤギの除草見学や除草体験を行う等、環境教育に活用しては。

環境経済部長 彩湖・道満グリーンパークや埼京線沿いの環境空間が候補地として考えられる。手法を研究する。

議員 本市に住む外国人は、現在6千人以上と急増している中、多くが生活の悩みを抱えている。本市の通訳・翻訳ボランティアの活動実績は。

外国人相談の受け皿を

市長 注目度は非常に高いと考えることから、研究する。

議員 市長のお考えは。

教育部長 取り組みが実施される場合は、校長会議等で紹介する。

真木大輔議員

議員 活動実績数が少ない。ボランティアが活躍できる制度とし、外国人相談の受け皿となるような仕組みを。

市民生活部長 ボランティアがより活躍できる仕組みの研究を国際交流協会に働きかける。



▶除草ヤギの日常風景(大分市「ヤギ除草レポートVol.4」より)

市長、教育委員、文教・建設常任委員で拡大総合教育会議を実施

去る10月25日に、これまで、市長と教育委員が教育行政について意見を交わす場であった総合教育会議に、文教・建設常任委員が初めて参加し、「戸田市の教育の課題と期待について」をテーマに、新教育委員会制度に移行しからの教育委員会、学校現場の変化、議員が捉える教育行政の課題等、活発な意見交換を行い、見識を深めました。



一区議員研修会

超高齢社会に当たり、介護の体験談を中心とした研修会を実施
～第一区議長会～



川口、草加、蕨、戸田の4市で構成する「埼玉県市議会第一区議長会」では、10月3日に、戸田市役所で、フリーアナウンサーの町 亞聖先生をお招きし、「十八歳からの十年介護～母が教えてくれたことを伝えたい～」を演題として議員研修会を開催しました。バリアフリーという言葉がない時代に、学業・仕事と介護の両立を経験し、感じたことを、アナウンサーならではの巧みな話術で、お話しされました。介護の在り方を再考する機会となり、大変有意義な研修会となりました。

※1 環境空間……新幹線建設に当たり、地域の住環境保全の目的で旧国鉄に確保を要請した空間。現時点での未活用部分の面積は、3万4018㎡(約1万坪)。
※2 通訳・翻訳ボランティア……平成28年11月時点で、戸田市国際交流協会へのボランティア登録者は45人おり、計11の言語に対応できる。

市制施行 50 周年記念事業

初の高校生 議会を開催 「わたしがつなく、戸田の未来。」



主な議案

主な議案

一般質問

一般質問

委員会視察レポート

委員会視察レポート

特集・高校生議会

特集・高校生議会

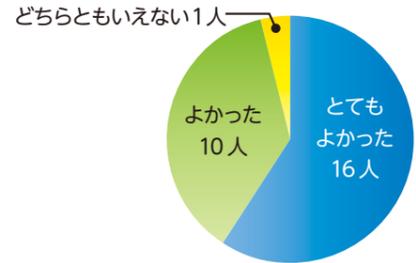
委員会年間活動成果

委員会年間活動成果

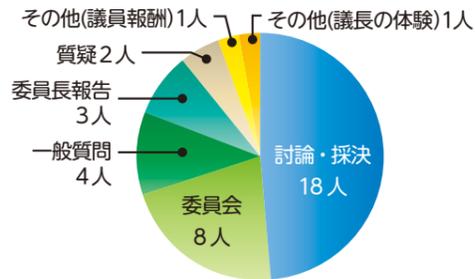
アンケート集計結果

【参加者数 30 人 アンケート回答数 27 人】

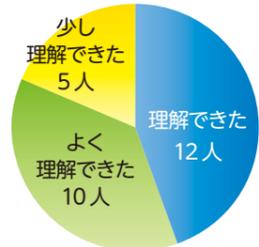
1. 高校生議会に参加した印象



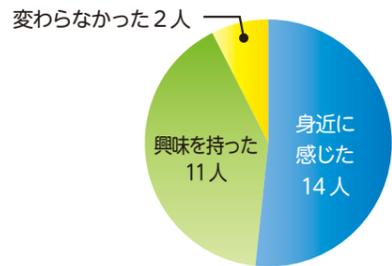
2. 高校生議会の内容で印象に残ったもの(複数回答可)



3. 模擬議会を体験して、議会の仕組みや役割についての理解は変わったか。



4. 議会についての印象は変わったか。



▲スマートフォン使用規制条例を審査

市民生活委員会

やまがたけいすけ
山形圭祐さん 戸田翔陽高校

高校生議会に参加する前の議会のイメージは、なかなか悪いものでした。ちゃんと仕事してないじゃん、何をしているのと、ずっと思っていました。今回、議会に参加させていただき、悪いイメージがなくなりました。議員さんたちのカッコイイ仕事ぶりが見られて、良かったです。

一般質問



しおみまゆ
塩見真悠さん 戸田翔陽高校

【問】高齢化への取り組みは。

【答】高齢者関連施設は着実に増えているが、全国的には、看護や介護が必要な高齢者が、住み慣れた地域で幸せに暮らし続けることができるまちづくりが求められている。高齢者が住みやすいと実感できるまちとなるよう、取り組みを進めていく。



はら たえこ
原 妙子さん 南稜高校

【問】南稜高校前交差点の歩道幅を広げ、歩行者や自転車が信号待ちできるスペースを確保できないか。

【答】道路側については、交差点に隣接する道路を通行する車両が円滑に通行できるよう整備する必要があり、また、民地側に信号待ちスペースを確保する改良を行うにも用地買収を伴うこととなり、対応は難しい状況にある。



かなつな
金網ななみさん 南稜高校 (議長役)

今までテレビでしか見たことのない議会を、私たち高校生が自ら討論することによって、政治への関心を持ち、また、身近に感じることができました。そして第1回高校生議会で、重大な役目である議長を務めさせていただき、とても貴重な経験ができました。これまでの堅いイメージはなくなり、議員の皆さんが温かく見守っていただき、また、サポートしてくれたので、成功できたものだと思います。そして、自分が否決か可決かの一票を持っているということが、何より政治を一番身近に感じられました。ありがとうございました。

こばやしゆうま
小林優麻さん 戸田翔陽高校

今回は、議会というめったに行けないところに、高校生議会という形で参加できて、とても貴重な体験をすることができて、本当に良かったです。普段は関わることがない議員さんが、とても身近な存在に感じることができました。今回は本当にありがとうございました。

総務委員会



▲投票義務化条例を審査

そめやるい
染谷留衣さん 南稜高校

私は戸田市民ではありませんが、高校生議会に参加させていただいて、議員の皆様方と、普段できないような話し合いができたので、このような体験ができて、本当に良かったと思っています。今回、学んだことを、学校生活や普段の生活にも生かして、積極的に意見が言える人になりたいです。

文教・建設委員会



▲授業オンライン化条例を審査

健康福祉委員会



▲健康診断受診条例を審査

10月30日に、戸田翔陽高校と南稜高校の生徒30人が参加し、市制施行50周年記念事業の一環として、戸田市議会主催による「高校生議会」を開催いたしました。戸田市議会定例会と全く同じ流れで**架空の議案を審議**し、4常任委員会に分かれて審査するなど、議員の仕事を経験しました。市長・部長等の執行部役は、戸田市議会議員が務めました。また、2人の高校生議員が一般質問を行いました。

※戸田市議会定例会の流れ……本会議開会⇒議案(説明⇒質疑⇒委員会付託)⇒一般質問⇒休憩⇒4常任委員会(議案審査)⇒本会議再開⇒議案(委員長報告⇒討論⇒採決)⇒閉会(とだ議会だよりNo.191「議会を知つ toco」参照)

28年度

常任委員会の年間活動成果

委員会は、議案や請願の審査のほか、所管の範囲で調査事件を定め、市政に関する調査活動を行うことができます。本市議会では、常任委員会ごとに具体的な年間活動テーマを決め、原則、毎月1回委員会を開催し、行政に対して政策提言を積極的に進めています。

提言書等は、議会事務局に置いてあるほか、議会ホームページからもご覧になれます。

総務委員会

誰もが使いやすい 市役所庁舎に向けて

総務常任委員会では、年間活動テーマを「市役所庁舎の有効利用について」と定め、調査研究を進めてきました。その成果として、「市役所庁舎の有効利用に関する提言書」をまとめ、執行部に提出しました。



この提言書は、誰にとっても使いやすい、迷わず目的の部署に行けるような来庁者目線に立った市役所庁舎づくりを進めるため、具体的な改善点をまとめたものであり、その要旨は次のとおりです。

食の時間帯以外は利用が少ない食堂スペースに、夜間も含めた民間への貸し出し等、抜本的な見直しを行うこと、売店の拡充について提案しています。1階については、各入り口にフロアマップを設置するなど、案内誘導を充実させることや、限定的な利用にとどまっている東側入り口および西側入り口のスペースの利活用を検討することなど、3項目を提案しています。2階については、正面玄関付近のスペースに、総合案内を目立つ場所に設置するとともに、2階から3階にかかる階段を撤去し、一体的に利活用することを提案しています。また、授乳室について、利用者目線に立って、設備を充実させるほか、授乳室自体のPRや、庁舎内における案内誘導を検討することなど、6項目を提案しています。3階については、市

政情報室の利用促進策を検討することや、地下1階の売店の拡充と併せて、3階での収入印紙の販売を検討することを提案しています。4階、5階については、会議室の適切な活用のほか、人を感じし、自動的に点灯・消灯する人感式の照明の導入を提案しています。8階については、フロア内の段差の解消や、和式トイレを洋式トイレに改修することを求めています。屋外については、1階の西側入り口や南側入り口への動線を明示するなど案内誘導を充実させるほか、高齢者や妊産婦の人たちが気兼ねなく駐車できる「思いやり駐車場」を設置することなど、4項目を提案しています。以上が提言の要旨ですが、ハード面だけでなく、ソフト面の改善として、職員に「心のユニバーサルデザイン」を普及



28年12月7日 財務部へ提言書を提出

文教・建設委員会

魅力あふれる市内3駅の周辺整備に向けて

文教・建設常任委員会では、平成28年度の年間活動テーマを、「市内3駅の周辺整備について」と設定し、市内3駅周辺が活気に満ち、



28年12月7日 都市整備部へ参考事例集を提出

魅力あふれるものとなるよう、先進自治体の視察や、執行部との意見交換等を実施し、調査研究を進めてきました。その成果として、視察を行った宮崎県日向市、延岡市、愛知県安城市の先進事例の中で、本市においても参考になる施策や手法を「市内3駅の周辺整備についての参考事例集」として取りまとめ、執行部へ提出しました。参考事例集の先進事例の中で主だった取り組みは次のとおりです。

【宮崎県日向市】日向地区都市デザイン会議の設置……県市、学識経験者、JRR九州で組織された「日向地区都市デザイン会

【宮崎県延岡市】デザイン監修者……市民ワークショップから出た、駅前空間の使い方の意見をデザイン監修者が形にします。デザイン監修者を置くことにより、駅舎、公共施設、交通事業者の建物、交番などの駅周辺のデザインの統一を

【愛知県安城市】コンパクトシティ化への取り組み……市内

市内3駅の周辺整備についての参考事例集

平成28年12月 芦田市議会 文教・建設常任委員会

4駅を中心に、土地整理事業や都市交通システム整備事業等により、都市機能・居住の集約誘導を実践し、緩やかな立地適正化を推進しています。

主な議案

一般質問

委員会視察レポート

特集・高校生議会

委員会年間活動成果

主な議案

一般質問

委員会視察レポート

特集・高校生議会

委員会年間活動成果

健康福祉委員会

訪問型生活支援サービ 通所型介護予防サービスの 充実に向けて

健康福祉常任委員会では、平成28年度の年間活動テーマを「介護予防・日常生活支援総合事業」と定め、民生委員・児童委員との懇談会、蔵戸田市医師会との懇談会、馬場町会「TODA元気体操」

視察など調査研究を行い、「訪問型サービス、通所型サービスの充実」「一般介護予防サービスの充実」「今後に向けた担い手育成の推進」の3項目について、執行部に提言しました。



単身高齢者世帯や高齢者夫婦のみの世帯、認知症高齢者が増加する中、介護が必要となった高齢者が、いつまでも住み慣れたまちで暮らし続けていくためには、地域住民が自発的に「介護予防・日常生活支援総合事業」に取り組み必要があることから、地域住民への働きかけを継続していくことが求められています。

各提言項目の内容を踏まえ、「介護予防・日常生活支援総合事業」により、提供されるサービスが、地域住民主体で提供される、充実したものとなるよう、計画的かつ継続的に取り組んでいただくことを要望するものです。

各提言項目の内容は、次のとおりです。

【訪問型サービス、通所型サービスの充実】
要支援者等のサービスが必要な人に、効果的かつ効率的な支援、

【一般介護予防サービスの充実】
現在市内で取り組まれている「リズム体操」「TODA元気体操」などは、住民運営による通いの場であるとともに、幅広い高齢者層が集うことのできる一般介護予防サービスとなっており、そこから引き続き住民運営による事業を継続し、さらなる事業の拡大を図ること。

【サービスの担い手となるボランティア育成の推進】
今後、高齢者が急速に増加する中で、介護予防や日常生活支援といったサービスを提供していくためには、地域の人材を活用していくことが重要であることから、ボランティア活動との有機的な連携を図るなどして、サービスの担い手となるボランティアの育成を推進すること。



▶28年12月7日
福祉部へ提言書を提出

平成28年常任委員会名簿

委員会名	委員長	副委員長	委員氏名						
総務	伊東	細田	金野	高橋	花井	三浦	山内	遠藤	熊木
文教・建設	榎本	峯岸	中山	竹内	遠藤	熊木	山内	遠藤	熊木
健康福祉	山崎	三輪	望月	酒井	手塚	石井	山内	遠藤	熊木
市民生活	本田	真木	馬場	石川	秋元	栗原	山内	遠藤	熊木

市民生活委員会

地域に親しまれる 公園づくりに向けて

「地域に親しまれる公園について」を年間活動テーマとし、調査研究を進めてきました。先進地や市内の公園への視察を実施し、協議した結果、「地域に親

▶28年12月7日
環境経済部へ提言書を提出



しまれる公園づくりに向けての提言書」を作成し、執行部へ提出しました。

【公園事業の基本理念】

①どの年代の市民にとっても安全で集いやすい公園とする
②あらゆる世代の意見を広く取り入れる
③公園の利用実態や利用満足度の把握に努める、以上の3点を基本理念とし、主体的に「地域に親しまれる公園づくり」を進めていくことを提言しています。

【公園新設に関する提言】

①新曽土地区画整理事業地区および新曽中央地区において、公園の早期整備を推進することや、小学生などの子供たちを含む幅広い世代が参加するワーク

地域に親しまれる公園づくりに向けての提言書



平成28年12月 戸田市議会 市民生活常任委員会

ショップを開催することを提言しています。
②前述の地区以外の地域において、必要に応じた公園の再編や機能の見直しを検討することを提言しています。
③大規模マンション等の開発事業者に対し、マンション敷地内への公園設置を義務付けることを提言しています。

【公園リニューアルに関する提言】

①公園再整備ガイドラインの策定を検討し、リニューアルのための予算の確保と計画性を持ったリニューアルの実施に努めること、公

園の利用実態や利用満足度等の調査を行い、対象公園を選定すること、周辺住民の潜在的ニーズが高い公園もリニューアルの対象とするよう努めること、リニューアル事業に国や県の補助金を活用できるような、情報収集を怠らないことを提言しています。

②実施に当たり、原則として、地域住民とのワークショップを開催すること、幅広い世代が参加するワークショップを開催すること、小学校での公園アンケートの実施を検討することを提言しています。

【公園の維持・修繕に関する提言】

①大型複合遊具の設置・交換に際し、地域住民や公園利用者に対して、公園内にご意見ポストを設置するなど、広くアンケートを実施することを提言しています。

②修繕に当たり、単なる現状回復や設備交換にとどまらず、コミュニティ醸成や防犯の観点に立ち、公園をより良くするための工夫を凝らすことを提言しています。
③公園利用者に対し、利用モラルの醸成と併せて、美化活動への協力を促すよう努力することを提言しています。
④防犯上の観点から、死角が無くなるようなトイレにし、女性でも使いやすいきれいな公園トイレを目指すことを提言しています。

⑤敷地外にダストが流出しないための対策を図り、雨水が適正に処理される公園とすることを提言しています。

28年度 議員の任期最終年のテーマは?

- ▶総務委員会 市役所庁舎の有効利用について
- ▶文教・建設委員会 市内3駅の周辺整備について
- ▶健康福祉委員会 介護予防・日常生活支援総合事業について
- ▶市民生活委員会 地域に親しまれる公園について

議会日誌

- 10月
- 1日 各派代表者会議
 - 3日 戸田競艇組合議会議会運営委員会／一区議長会議員研修会
 - 4日 文教・建設委員会視察／秋田県能代市議会視察来庁
 - 6日～7日 全国都市問題会議
 - 11日 健康福祉委員会／滋賀県守山市議会視察来庁
 - 12日 蕨戸田衛生センター組合議会視察／東京都北区議会視察来庁
 - 13日 議会広報委員会／総務委員会／愛知県大府市議会視察来庁
 - 17日 宮崎県延岡市議会視察来庁
 - 18日 愛知県一宮市議会視察来庁／県議長会役員会
 - 21日 議会広報委員会／
県南都市問題協議会研究部会講演会（環境問題／危機管理問題）
 - 24日 議会改革特別委員会／交通対策特別委員会／議会運営委員会／
戸田競艇組合議会
 - 25日 拡大総合教育会議（文教・建設委員会）／文教・建設委員会／
関東議長会理事会／栃木県日光市議会視察来庁
 - 26日 各派代表者会議／市民生活委員会視察
 - 28日 市民生活委員会
 - 30日 市制施行50周年記念事業「高校生議会」

- 11月
- 1日 佐賀県小城市議会視察来庁／
戸田競艇組合議会周辺対策特別委員会視察
 - 2日 大阪府八尾市議会視察来庁
 - 4日 戸田競艇組合議会常任委員会／
蕨戸田衛生センター組合議会議会運営委員会
 - 8日 山口県下関市議会視察来庁
 - 9日 愛知県刈谷市議会視察来庁／北本市議会視察来庁／
全国議長会評議員会
 - 11日 福島県三春町議会視察来庁
 - 14日 県南都市問題協議会都市計画・交通問題研究部会視察
 - 15日 議会運営委員会／
常任委員会（総務／文教・建設／健康福祉／市民生活）
 - 16日 蕨戸田衛生センター組合議会／議会改革特別委員会
 - 17日 戸田競艇組合議会議会運営委員会／
京都府京田辺市議会視察来庁／川口市議会視察来庁
 - 18日 大阪府寝屋川市議会視察来庁
 - 21日 戸田競艇組合議会／議員互助会役員会
 - 22日 本会議（議案説明）／
常任委員会（総務／文教・建設／健康福祉／市民生活）／
議会運営委員会
 - 24日 蕨戸田衛生センター組合議会
 - 25日 市議会知っ toco ツアー実施
 - 29日 市民生活委員会
 - 30日 議会運営委員会／本会議（議案質疑）／議会広報委員会／
文教・建設委員会

- 12月
- 1日 本会議（一般質問）／総務委員会
 - 2日 本会議（一般質問）
 - 5日 本会議（一般質問）／総務委員会
 - 6日 本会議（一般質問）／議会運営委員会／全員協議会
 - 7日 常任委員会（総務／文教・建設／健康福祉／市民生活）
 - 8日 特別委員会（交通対策／議会改革）／議会運営委員会
 - 15日 本会議（委員長報告、討論、採決）／総務委員会／
議会運営委員会／議会広報委員会

題字を書いた人

とだ



心を込めて書きました。特に「だ」の3画目が難しかったです。苦勞したけれど、いい経験になりました。

新曾中学校 1年 ^{くつな} 忍那 ^{ともみ} 知美さん



2月臨時会・3月定例会の予定

※ 日程は変更になる場合があります。

2月 6日(月)	本会議（臨時会（初議会）開会、正副議長選挙、各種委員の選任）
7日(火)	本会議（各種選挙、閉会）
20日(月)	本会議（定例会開会、施政方針、議案説明）
21日(火)	本会議（議案説明）
3月 2日(木)	本会議（総括質問）
3日(金)	本会議（質疑、請願の提出、委員会付託）
6日(月)	本会議（一般質問）
7日(火)	
8日(水)	
9日(木)	委員会（常任委員会）
10日(金)	
13日(月)	
14日(火)	委員会（特別委員会）
15日(水)	
16日(木)	委員会（特別委員会）
24日(金)	本会議（委員長報告、討論・採決、閉会）

気軽に市役所へ傍聴においでください。

（掲載した写真を差し上げます。詳しくは議会事務局まで）
本紙は環境に配慮し、再生紙と「大豆油インキ」を使用しています。

手 に取ってみたくなる表紙づくり、読みやすい紙面づくりに取り組んできました。「こた議会だより」を愛読してくださった皆さん、ありがとございました。また、秋元委員長、長い間お疲れさまでした。（真）

児 童センターこども国が第8回「彩の国みどりのプラン賞」を受賞しました。緑の丘や屋上など、身近に緑に親しめる、とても楽しい施設です。児童館や体育館もありますので、ぜひ、みんなで遊びに行ってください。（清）

最 近、自転車っていいな！と感じています。ここ数カ月間、自転車を利用することが多くなり、おかげで、しっかり食べても体重は維持！これは有酸素運動の効果か！お気に入りの景色は心の癒やしにもなっています。（な）

福 袍（ふくろう）や駱駝の股引（ちくく）だの（ももひき）などという言葉を知っている人は少なくなりました。昔の防寒着の代表的なものだ。今はヒートテックなどといって、薄くて軽いものが主流だ。時代は変わったものだ。それにしても冬はシバレルなあ。厳しい戦い勝ち抜いて戻ってくるぞ！（一）

ほっと **ふん** **2** 人目の子どもが産まれました。1人目は夫婦で協力して育てることができましたが、2人目となると、私1人で子ども1人を見なくてはなりません。妻が出産入院の今は、慣れない家事と付きっきりの育児に奮闘中です。（祐）